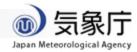
## 天気予報XMLを読み解こう

~気象庁XML利活用セミナー~

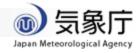
2013/7/11 気象庁予報部業務課 杉山 善昭





# 【目標】

- 天気予報XMLを読む前に知っておくべきこと。
  - □資料はこれが基本
- 天気予報XMLには何がある?
  - □XMLを眺めるとこんな情報が入っている。
  - □解説資料を眺めるとこんな流れになっている。
  - □併せてみるとこういう使い方になる。
- 応用開発をするために使えるもの。



# 【資料は何が基本?】

■ 気象庁XMLを読むための基礎資料は「辞書」。

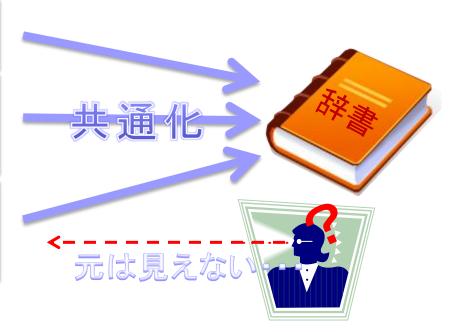
でも・・・

■ 辞書は全ての情報を共通に使うものなので、各情報単位での運用が見えない。

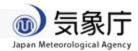
府県天気予報 地方季節予報

震源・震度に関する情報 津波警報・注意報・予報 噴火警報・予報

特殊気象報 生物季節観測報告気象報 紫外線観測データ

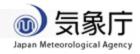






# これが基本資料

- ■個々の情報を読み解く基本は
  - □辞書
  - □解説資料(プロファイル)
  - □サンプルデータ
- 天気予報XMLを実際に読み解くことにより、各資料 の見方と電文構造を理解しよう。



見方は

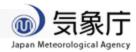
# 【天気予報XMLを眺めてみよう】 上から順に俯瞰してみよう。

- ヘッダ部あたり
- <Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
- <Title>愛知県府県天気予報</Title>
- <ReportDateTime>2013-03-06T17:00:00+09:00/ReportDateTime>
- <TargetDateTime>2013-03-06T17:00:00+09:00</TargetDateTime>

中身が無いぞ?

- <TargetDuration>P2DT7H</TargetDuration>
- <EventID/>
- <InfoType>発表</InfoType>
- <Serial/>
- <InfoKind>府県天気予報</InfoKind>
- <InfoKindVersion>1.0 0</InfoKindVersion>
- <Headline>
- <Text/>
- </Headline>
- </Head>



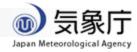


# 上から順に俯瞰してみよう。

- 内容部のおっきなつくり
- <Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" xmlns:jmx\_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
- <MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>
- <MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>
- <MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>
- <MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>
- $\Rightarrow$  @

</Body>





- ①: 区域予報のカテゴリー予報・・・1つめのTimeSeriesInfo
- <Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" xmlns:jmx\_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
- <MeteorologicalInfos type="区域予報">
- <TimeSeriesInfo>
- <TimeDefines>...</TimeDefines>



➡ 時間の定義

<ltem>

<Kind><Property><Type>天気</Type>...</Property></Kind>

<Kind><Property><Type>風</Type>...</Property></Kind>

<Kind><Property><Type>波</Type>...</Property></Kind>

<Area>

<Name>西部</Name>

<Code>230010</Code>

</Area>

</ltem>

<ltem>... </ltem>

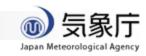


地点数分続く

</TimeSeriesInfo>

要素として、 天気と風と 波がある。

対象となる地域



要素として、

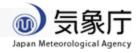
# 内容部を掘り下げて見てみよう。

- ①: 区域予報のカテゴリー予報・・・2つめのTimeSeriesInfo
- <TimeSeriesInfo> <TimeDefines>...</TimeDefines> ➡ 時間の定義 <ltem> <Kind><Property><Type>降水確率</Type>...</Property></Kind> | 隆水確率が <Area> <Name>西部</Name> 対象となる地域 <Code>230010</Code> </Area> </ltem>

地点数分続く

<ltem>... </ltem> ==

</TimeSeriesInfo>



- ②: 地点予報の量的予報
- <MeteorologicalInfos type="地点予報">
- <TimeSeriesInfo>
- <TimeDefines>...</TimeDefines>



時間の定義

- <ltem>
- <Kind>
- <Property>
- <Type>朝の最低気温</Type>
- <TemperaturePart>
  - <mx eb:Temperature description="3度" refID="1" type="朝の最低気温" unit="度 ">3</jmx\_eb:Temperature>
- </TemperaturePart>
- </Property>
- <Property>
- <Type>日中の最高気温</Type>
- <TemperaturePart>
  - <jmx\_eb:Temperature description="18度" refID="2" type="日中の最高気温" unit="度 ">18</jmx eb:Temperature>

対象となる地域

- </TemperaturePart>
- </Property>
- </Kind>
- <Station>
- <Name>名古屋</Name>
- <Code>51106</Code>
- </Station>
- </ltem>

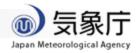


地点数分

最低気温

日中の

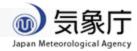
最高気温



■ ③:区域予報の時系列予報

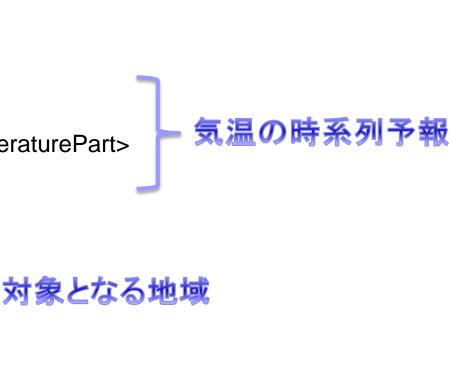
```
<MeteorologicalInfos type="区域予報">
<TimeSeriesInfo>
                                  時間の定義
<TimeDefines>...</TimeDefines>
<ltem>
<Kind>
<Property>
 <Type>3時間内卓越天気</Type>
                                             天気の時系列予報
 <WeatherPart>...</WeatherPart>
</Property>
</Kind>
<Kind>
<Property>
 <Type>3時間内代表風</Type>
                                           風向・風速の時系列予報
  <WindDirectionPart>...</WindDirectionPart>
  <WindSpeedPart>...</WindSpeedPart>
 </Property>
</Kind>
<Area>
                              対象となる地域
<Name>西部</Name>
<Code>230010</Code>
</Area>
</ltem>
       地点数分続く
```





- 4: 地点予報の時系列予報
- <MeteorologicalInfos type="地点予報">
- <TimeSeriesInfo>
- <TimeDefines>...</TimeDefines> 時間の定義
- <ltem>
- <Kind>
  - <Property>
    - <Type>3時間毎気温</Type>
    - <TemperaturePart>...</TemperaturePart>
  - </Property>
- </Kind>
- <Station>
  - <Name>名古屋</Name>
  - <Code>51106</Code>
- </Station>
- </ltem>

地点数分続く

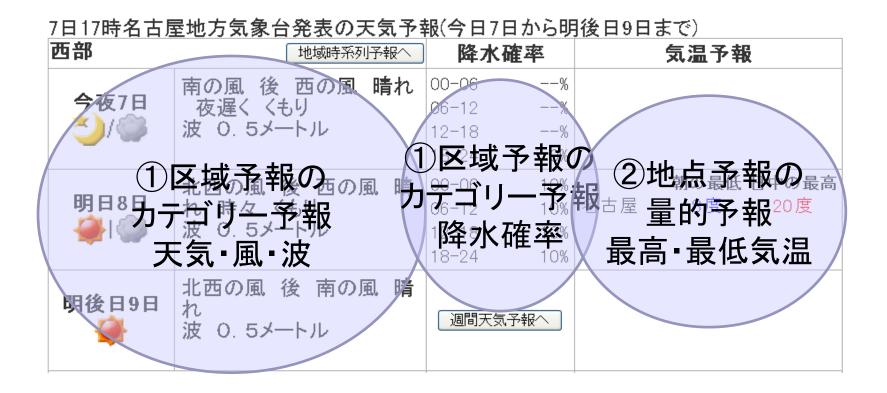




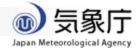


#### 内容部の作りと気象庁HPを照らし合わせてみると。

■ いわゆる天気予報

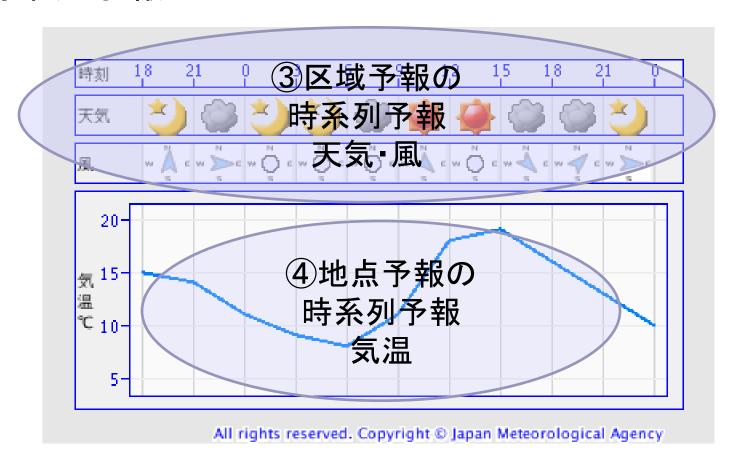






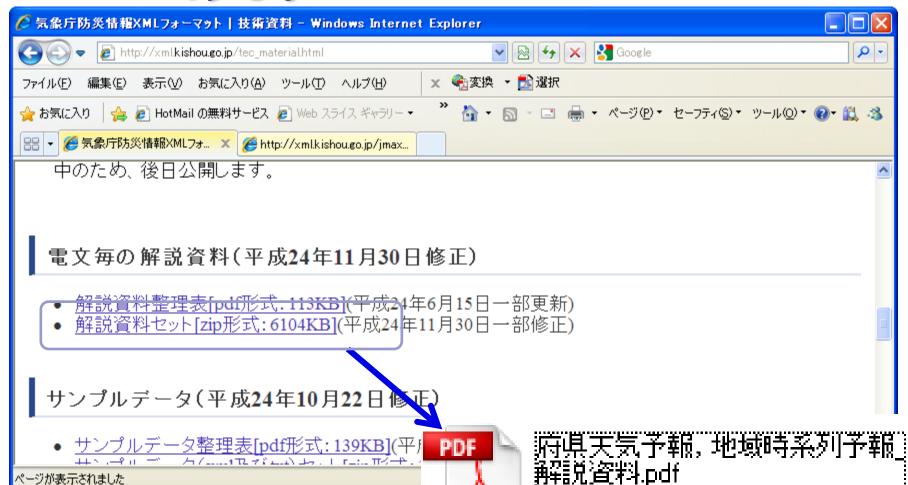
#### 内容部の作りと気象庁HPを照らし合わせてみると。

■時系列予報

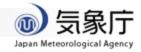




# 【解説資料を眺めてみよう】ここにある。



Adobe Acrobat Document



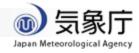
#### 今度は解説資料を上から俯瞰してみよう。

■ ヘッダ部の記載をみると...

「スキーマの運用種別情報」
同一スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。 "府県天気予報" と記述する。
「スキーマの運用種別情報のバージョン」
スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。本解説のバージュン番号は"1.0_0"。
「見出し要素」
防災気象情報事項となる見出し要素を示す。
「見出し文」
府県天気予報では値は記述しない (「空タグ」とする)。



■ 解説資料と電文は同じ運用であることを確認。



独自予報って

見ていないなぁ

## 今度は解説資料を上から俯瞰してみよう。

■ 内容部の記載を見てみると...

②Body 部の詳細

タグ	<b>解説</b>
MeteorologicalInfos	予報の項目を属性 type で指定する。属性 type は "区域予報"、"地点予報"、"独自予報"の値をとる。
	"区域予報"の場合は、天気予報文(③個別要素の詳細の※1 参照)又は地域時糸列予報の大気・風(③個別要素の詳細
	の※4参照)、"地点予報"の場合は、予想気法 (③個別要素の詳細の※2参照) 又は地域時系列予報の気温 (③個別要素
	の詳細の※5参照)、"独自予報"の場合は、加全をは、1000000000000000000000000000000000000
└ TimeSeriesInfo	Meteorological Infos の属性 type で指定した予報の項目を時系列情報として記述する。
∟ MeteorologicalInfo	Meteorological Infos の属性 type で指 <mark>た</mark> た予報の項目を記述する。

□『属性type は"区域予報"、"地点予報"、"独自予報"の 値をとる。』

#### ■ 内容部のおっきなつくり

<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" xmlns:jmx eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">

<MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>

 $\Rightarrow$   $\bigcirc$ 

<MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>

 $\Rightarrow$   $\bigcirc$ 

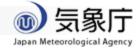
<MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>

**⇒** ③

<MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>

**→ ઁ** 

</Body>

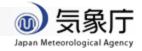


## 今度は解説資料を上から俯瞰してみよう。

#### と思ったら、たまに有った。

</Body>

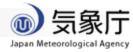
```
<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/" xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/">
<MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>
<MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>
<MeteorologicalInfos type="独自予報">
<MeteorologicalInfo>
<DateTime>2013-03-08T05:00:00+09:00
<Duration>P1DT19H
<ltem>
 <Kind>
  <Property>
   <Type>独自予報</Type>
                              15m/s のち 13m/s 明日 12m/s のち 10m/s</Text>
   <Text>海上の最大風速 今日
  </Property>
 </Kind>
 <Area>
                                                  構造自体は
  <Name>神奈川県</Name>
  <Code>140000</Code>
                                           これまでと変わらない。
 </Area>
</ltem>
</MeteorologicalInfo>
</MeteorologicalInfos>
<MeteorologicalInfos type="区域予報">...</MeteorologicalInfos>
<MeteorologicalInfos type="地点予報">...</MeteorologicalInfos>
```



## 今度は解説資料を上から俯瞰してみよう。

■ jmx\_meteの辞書を見直してみると...

<del>_</del>								
	Ite n		type.Item		+	注意・警戒事項の内容		对象
13 type.MeteorologicalInfos								
14		type	xs:string	50	1	予報・観測の種別		この
15			*				"季節観測"	
16			*				"生物季節観測"	
17			*				"特殊気象報(気圧)"	
18			*				"特殊気象報(風)"	
19			*				"特殊気象報(各種現象)"	$\Box$
20			*				"紫外線観測データ"	
21			*				"全般海上警報"	$\Box$
22			*				"概況"	
23			*				"気象要因"	$\Box$
24			*				"観測実況"	
25			*				"台風情報"	_
26			*				"天候情報"	
27			*				"地方海域の予報"	_
28			*				"水位実況"	
29			*				"水位予想"	$\vdash$
30			*				"カテゴリ予報"	
31			*				"区域予報"	$\vdash$
32			*				"地点予想"	
33			*				"地点予報"	_
34			*				"予想気温"	$\vdash$
35			*				严小唯一	<del></del>
36			*				"独自予報"	$\vdash$
37							" (	<del>                                     </del>
38			確かに	エナ =	<b>#</b> 1	-+	"日別平年值"	$\overline{}$
39			唯力リー	占丰富		<b>~</b> t	"7日間平年值"	$\vdash$
40							"季節予報"	_
41			書いる	一士	Z		"天候情報"	_
42			音いり		(a)	0	"異常天候早期警戒情報"	_
43							"記錄的短時間大雨情報"	_
44			*				"雨量情報"	_
45			*	T			"水位・流量情報"	+-
401	I	ı	T-	ı I	I		/ N 12人 * カル、里 1月 辛収	I



#### 解説資料で、気温の時系列予報を掘り下げてみよう。

タグ	Market
TimeSeriesInfo	
- TimeDefines	予報の対象期間を示すとともに、対応する要素の timeld を記述する。
└ TimeDefine	同一 TimeSeriesInfo 内にある要素の ID(refID)に対応する ID(timeId)を記述する。ID は 1~9 または 1~11。ID で
	示す、予報対象数と同数 (9または11回)を繰り返して記述する。
└ DateTime	」 知時刻を示す。 "2008-01-10T06:00:00+09:00" のように日本標準時で記述する。
└ Item	気温の地域は区列予報と、予想地点を記述する。府県予報区に含まれる発表予想地点の数だけ繰り返す。※5-1
	参照。

#### ■ ④: 地点予報の時系列予報 <MeteorologicalInfos type="地点予報">

<TimeSeriesInfo>

時間の定義 <TimeDefines>...</TimeDefines>

<Item>

<Kind>

<Property>

<Type>3時間毎気温</Type>

<TemperaturePart>...</TemperaturePart>

</Property>

</Kind>

<Station>

<Name>名古屋</Name>

<Code>51106</Code>

</Station>

</ltem>

地点数分続く

TimeDefinesって あったなあ

気温の時系列予報

対象となる地域



## 気温の時系列予報部分のXMLをみてみよう。

```
<TimeSeriesInfo>
                           ポインター的なID
<TimeDefines>
 <TimeDefine timeId="1">
  <DateTime>2013-03-06T18:00:00+09:00
                                              対象となる予報時刻
 </TimeDefine>
 <TimeDefine timeId="2">
  <DateTime>2013-03-06T21:00:00+09:00
 </TimeDefine>
                                              このエントリーの時刻
 </TimeDefines>
                                              はIDが一致するもの
 <ltem>
  <Kind>
   <Property>
    <Type>3時間毎気温</Type>
    <TemperaturePart>
     <jmx_eb:Temperature_description="13度" refID="1" type="気温" unit="度">13</jmx_eb:Temperature>
     <jmx_eb:Temperature description="10度" refID="2" type="気温" unit="度">10/mx_eb:Temperature>
    </TemperaturePart>
   </Property>
                         表示するならこっち
                                                     数値処理するならこっち
  </Kind>
  <Station>
                          「名古屋」?
   <Name>名古屋</Name>
   <Code>51106</Code>
  </Station>
 </ltem>
               (Codeの"51106"って何だ?)
 <ltem>...</ltem>
</TimeSeriesInfo>
```

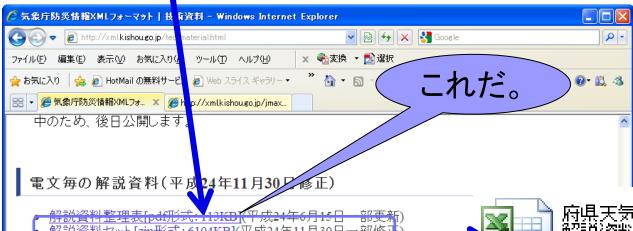


#### 「名古屋」「51106」って何だ?

#### 解説資料の『「予想気温」の詳細』

タグ	<b>解説</b>				
Item					
└ Kind	予報を記述する。				
└ Property	予報要素を記述する。				
└ Type	気象要素名を記述する。TemperaturePart に記述する予想気温の内容を示し、Type の値は"日中の最高				
	気温"、"最高気温" "朝の最低気温" の値をとる。				
└ TemperaturePart	予想気温を記述する。※2-1-1参照。				
└ Station	発表予想地点を記述する。※				
∟ Name	発表予想地点の名称を、"東京""大阪"などと記述する。				
└ Code	発表予想地点のコード番号を、"44132" "62078" などと記述する。				
L .	発表予想地点のコード番号を、"44132" "62078" などと記述する。				

※対象地点は府県天気予報・府県週間天気予報 解説資料付録を参照のこと



解説資料セット[zip形式: 6104KB](平成24年11月30日一部修正



府県天気予報・府県週間天気予報」

Microsoft Office Excel 97-2003 ...

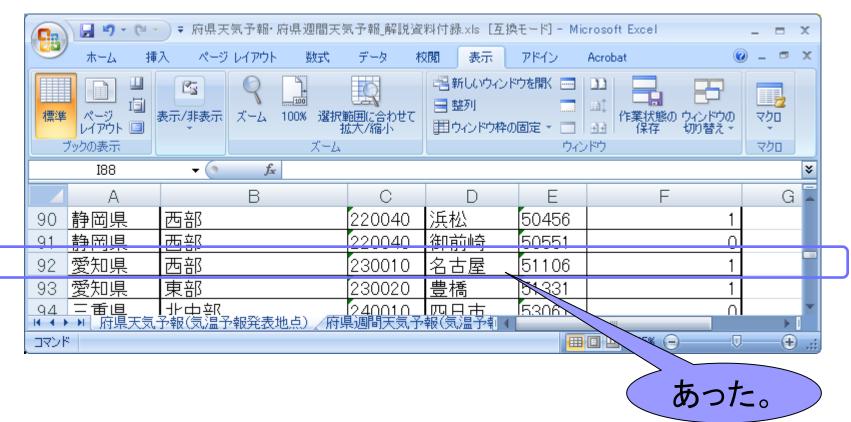


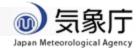


#### 府県天気予報・府県週間天気予報」 解説資料付録、xls

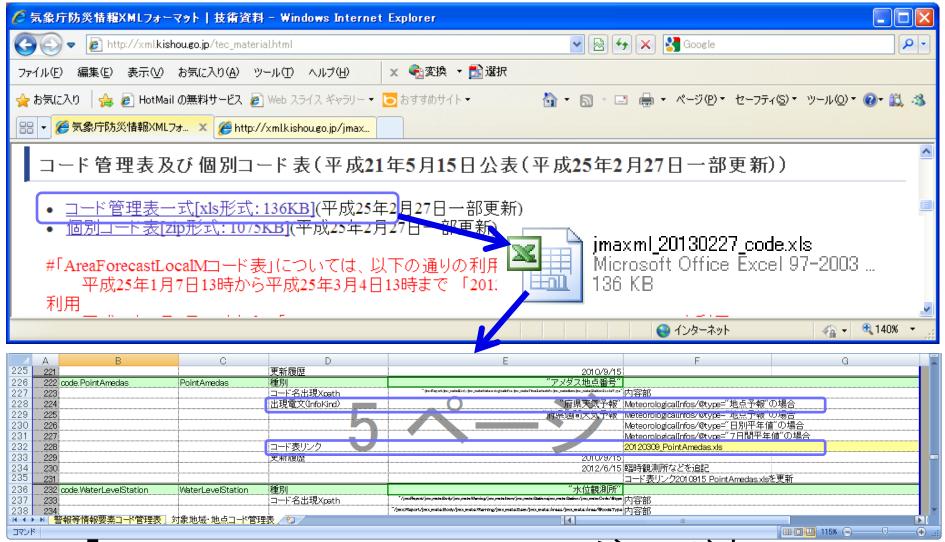
Microsoft Office Excel 97-2003 ...

# はこんなんだった。

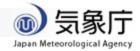




# コードはこんなものにも書いてあった。



■「20120309 PointAmedas.xls」がコード表



## コード管理表ってどんなもの?

- 同一の意味をもつ複数の情報種別・構造に跨って 利用されるいわゆる「コード」を管理する表
- とりうる値を直接書いてある記述方法と、別ファイルにコードテーブルとして書き出し、そのリンクを記載している記述方法の2通りがある。

50 種別	警報等情報要素/竜巻注意情報							
51 コード名出現Xpath								
52 出現電文(InfoKind)	″竜巻注意情報″ Information/@type=″竜巻注意情報(発表細分)″の場合							
53	Information/@type="竜巻注意情報(一次細分区域等)"の場合							
54	Information/@type="竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)"の場合							
55	Information/@type="竜巻注意情報(市町村等)"の場合							
56	Warning/@type=″竜巻注意情報(発表細分)″の場合							
57	Warning/@type=″竜巻注意情報(一次細分区域等)″の場合							
58	Warning/@type="竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)"の場合							
59	Warning/@type="竜巻注意情報(市町村等)"の場合							
60 とりうる値	0							
61	1 竜巻注意情報							
62 更新履歴	2009/5/15							
226 種別	"アメダス地点番号"							
227 コード名出現Xpath	//jmcflepst/jmc/miss2bdy/jmc/miss2bds/jmc/miss2bms/jmc/m							
228 出現電文(InfoKind)	《府県天気予報》MeteorologicalInfos/@type="地点予報"の場合							
229	″府県週間天気予報″ MeteorologicalInfos/@type=″地点予報″の場合							
230	MeteorologicalInfos/@type="日別平年値"の場合							
231	MeteorologicalInfos/@tyne=″7日間平年値″の場合							
232 コード表リンク	20120309_PointAmedas.xls							
233 更新履歴	2010/9/15							
234	2012/6/15 臨時観測所などを追記							
235	コード表リンク2010915_PointAmedas.xlsを更新							





#### 20120309\_PointAmedas.xls Microsoft Office Excel 97-2003 ...

# はこんなんだった。

	А	В	С	D	E		F
1 2	都府県 振興局	観測所 番 <del>足</del>	種類	観測所名	ひらがな名		所在地
687	愛知	51106	官	名古屋	なごや	名古屋市千種区日和町	名古屋地方気象台
688	愛知	51116	THE STATE OF THE S	豊田	とよた	豊田市高町東山	
689	愛知	51161	四	海	とうかい	東海市中央町	
690	愛知	51192	雨	阿屬	あぞう	豊田市阿蔵町猫田	
	₹7 ₩₩	E4000		Im.i.+			

あった。

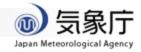
住所が分かる

G	Н	I	J	K	L	М	N	
$\overline{}$	度	経	度	海面上の	風速計の	温度計の	観測開始年月日	
度	分	度	分	高さ(m)	高さ(m)	高さ(m)	E76/831773XC17-7-1 C1	
35	10.0	136	57.9	51	17.8	_	#昭50.3.19	
35	7.9	137	10 ह	75	6.7	1.5	#8254.1.9	[- <del>-</del> -
35	1.4	136	54.	10	6.5	1.5	#B254.3.22	-
35	4.7	137	24.	613	-		平17.12.5	

緯度経度が分かる

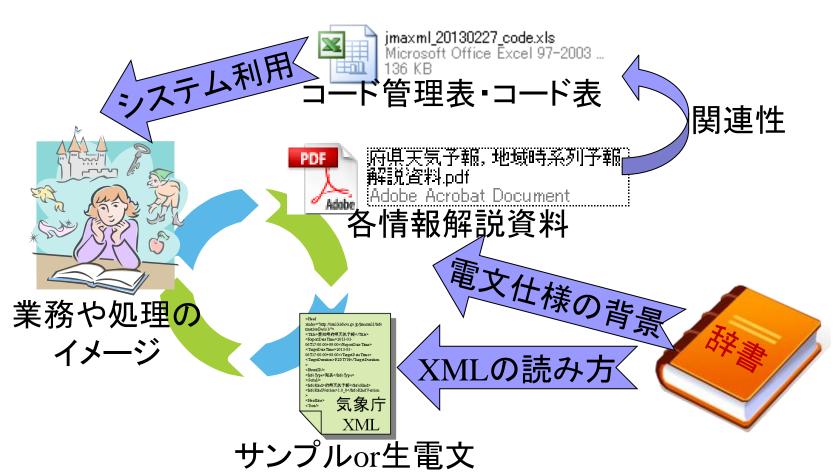
高さも分かる

■ 気象庁XMLのマッピングに必要な情報は可能な限り公開しています。

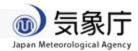


# 【資料の見かたの流れ】

相互にぐるぐるみましょう。

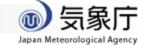






# 【いっぱい使える他の資料】

- サンプルデータ
  - □XML形式と日本語化した形式とをペアでサンプル化
  - □ サンプルにはシナリオがあるので、整理表で関連性を確認。
- スタイルシート
  - □動作確認などのためにもスタイルシート(XSLT)を用意
  - □動作確認のみならず、処理のためのサンプルコードとして も利用可。(直接組み込みは禁止。)
- 気象庁防災情報XMLフォーマット運用指針
  - □仕様書の行間を補てん。
  - □特に「管理部・ヘッダ部の運用整理表」は情報別にとりう る値の運用を整理。



# サンプルデータ

#### ■ サンプルデータ整理表より

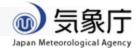
4 特殊気象報 フレ 70.04.01_091210_fure=1.xml 70.04.01_091210_fure=1.txt							
70.04_01_091210_fure=3.xml	4	特殊気象報	フレ	70_04_01_091210_fure=1.xml	70_04_01_091210_fure=1.txt	0	#「フレ」の例
5 紫外線観測データ 無し(ファイルで提供中) 70.05_01_100806_uvindex.xml 70_05_01_091210_uvindex.txt				70_04_01_091210_fure=2.xml	70_04_01_091210_fure=2.txt	0	#「フレ」の"取消"の例
6 全般台風情報(総合情報、上陸等情報) センコクタイフウ11 70,06,01,100514,zenkokutaifu11.xml 70,06,02,100514,zenkokutaifu11.xml 70,06,02,100514,zenkokutaifu11.xml 70,06,02,100514,zenkokutaifu11.txt				70_04_01_091210_fure=3.xml	70_04_01_091210_fure=3.txt	0	#「フレ」の"訂正"の例
70_06_02_100514_zenkokutaifu11.xml	5	紫外線観測データ	無し(ファイルで提供中)	70_05_01_100806_uvindex.xml	70_05_01_091210_uvindex.txt	0	#平成21年7月30日20時(日本時間)の例
7 全般台風情報(治置、発生情報)。発達する務等低気圧に繋する情報 センコクタイフウ21 70.07.01_100514_01zenkokutaifu21.xml 70_07_01_100514_01zenkokutaifu21.xml 70_07_01_100514_02zenkokutaifu21.xml 70_07_01_100514_02zenkokutaifu21.txt	6	全般台風情報(総合情報、上陸等情報)	セ"ンコクタイフウ11	70_06_01_100514_zenkokutaifu11.xml	70_06_01_100514_zenkokutaifu11.txt	0	#平成21年台風第8号総合情報の例
70_07_01_100514_02zenkokutaifu21.xml				70_06_02_100514_zenkokutaifu11.xml	70_06_02_100514_zenkokutaifu11.txt	0	#上記の"訂正"の例
70_07_02_100806zenkokutaifu21.xml	7	全般台風情報(位置、発生情報)、発達する熱帯延気圧に関する情報	セ・ンコクタイフウ21	70_07_01_100514_01zenkokutaifu21.xml	70_07_01_100514_01zenkokutaifu21.txt		
70_07_03_100514zenkokutaifu21.xml   70_07_03_100514zenkokutaifu21.txt   ○ #3台風発生情報の例   #3台風報の例   #3台風発生情報の例   #3台風発生情報の例   #3台風発生情報の例   #3台風報の例   #3台風報の例   #3台風報の例   #3台風発生が開始の例   #3台風経がの例   #3台風経がの例   #3台風発生が開始の例   #3台風経がの例   #3台風第10号の例   #3台風第10号の例   #3台風第10号の例   #3台風第10号の例   #4報号				70_07_01_100514_02zenkokutaifu21.xml	70_07_01_100514_02zenkokutaifu21.txt	0	#1②平成21年台風第8号位置情報の例
8 全般台風情報(位置詳細) センコケタイプウ22 70_08_01_110126_zenkokutaifu22.xml 70_08_01_091210_zenkokutaifu22.txt ○ #平成21年台風第8号に関する情報の付録(位置詳細)の何 70_08_01_100806_zenkokutaifu22.xml 70_08_01_100806_zenkokutaifu22.txt ○ #平成19年台風第11号に関する情報の行録(位置詳細) 70_08_01_100806_zenkokutaifu22.txt ○ #平成19年台風第11号に関する情報第73号付録(位置詳細) 70_08_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-06.xml 70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.xml 70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.xml 70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.txt ○ #1平成21年台風第10号の例②情報3号 70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.xml 70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.txt ○ #1平成21年台風第10号の例③情報4号				70_07_02_100806zenkokutaifu21.xml	70_07_02_100806zenkokutaifu21.txt	0	#2発達する熱帯低気圧に関する情報の例
70_08_01_100806_zenkokutaifu22.xml				70_07_03_100514zenkokutaifu21.xml	70_07_03_100514zenkokutaifu21.txt	0	#3台風発生情報の例
9 台風解析・予報情報電文(新形式) KFXCii (ii=80-85) 70.09 01.091210 KFXC80 RJTD 0803-06.xml 70.09 01.091210 KFXC80 RJTD 0803-06.xml 70.09 01.091210 KFXC80 RJTD 0803-12.xml 70.09 01.091210 KFXC80 RJTD 0803-12.xml 70.09 01.091210 KFXC80 RJTD 0803-15.xml 70.09 0	8	全般台風情報(位置詳細)	セ・ンコクタイフウ22	70_08_01_110126_zenkokutaifu22.xml	70_08_01_091210_zenkokutaifu22.txt	0	N平成21年台風第8号に関する情報の付録(位置詳細)の例
70.09.01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.xml 70.09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.txt ○ #1平成21年台風第10号の例②情報3号 70.09.01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.xml 70.09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.txt ○ #1平成21年台風第10号の例③情報4号				70_08_01_100806_zenkokutaifu22.xml	70_08_01_100806_zenkokutaifu22.txt	0	#平成19年台風第11号に関する情報第73号付録(位置詳細)
70 09 01 091210 KFXC80 RJTD 0803-15.xml 70 09 01 091210 KFXC80 RJTD 0803-15.txt ○ #1平成21年台風第10号の例3情報4号	9	台風解析・予報情報電文(新形式)	KFXCii (ii=80-85)	70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-06.xml	70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-06.txt	0	#1平成21年台風第10号の例①情報1号
				70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.xml	70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-12.txt	0	#1平成21年台風第10号の例②情報3号
70.00.01.001310 VEVC00 D ITD 0003_10 vol 70.00.01.001310 VEVC00 D ITD 0003_10 vol 0 #1亚成31左4号等40号亦见于小周介持根尼马				70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.xml	70_09_01_091210_KFXC80_RJTD_0803-15.txt		
		I	I	70 00 01 001210 VEVC00 D ITD 0002_10	70 00 01 001210 VEVC00 D ITD 0002_10 ++	0	#1平成21年4月第10日小河(小)持根5日

/F/IX = 10 /L/© 10 (12   1 )	1	10 02 00 10 120010 10tourialing virout.xiii 10 02 00 10 120010 10tourialing virout.txt   π10(ψ/±/π/+μ/)+μ/
震度速報(新形式)	差し替え	70_32-39_11_120615_01shindosokuhou3.xml
津波警報・注意報(新形式)	差し替え	70,32-39_11_120615_02tsunamiyohou11.xml
津波情報(新形式)		<mark>70_32-39_11_120615_03tsunamijohou11.xml</mark>
震源・震度に関する情報(新形式)		<mark>70,32-39_11_120615_05zenkokusaisumo11.xml </mark>
津波警報·注意報(新形式)	差し替え	70_32-39_11_120615_06tsunamiyohou11.xml
津波情報(新形式)	差し替え	70_32-39_11_120615_08tsunamijohou11.xml
津波警報・注意報(新形式)	差し替え	70,32-39_11_120615_09tsunamiyohou11.xml   70,32-39_11_120615_09tsunamiyohou11.txt
津波情報(新形式)		70,32-39_11_120615_10tsunamijohou11.xml
津波警報・注意報(新形式)	差し替え	70.32-39_11_120615_11tsunamiyohou11.xml
津波警報·注意報(新形式)		70,32-39_11_120615_13tsunamiyohou11.xml

# 1 0 (1977年7年7十世7十四十四下
#11①震度速報
#11②津波警報等発表(定性的表現)
#11③満潮時刻·津波到達予想時刻
#11⑤震源・震度に関する情報(巨大地震)
#11⑥沖合の津波観測による警報切替
#118津波観測
#11⑨警報等切替(数値表現への変更)
#11⑩津波観測
#11⑪警報等切替
#11⑬注意報解除

実は想定されるシ ナリオに沿ってサン プルが提示されて います。





#### 気象庁防災情報XMLフォーマット運用指針

■ 別紙2:管理部・ヘッダ部の運用整理表

通番	資料(情報)名	現在のヘッダ名	事項種別	要素				_
		I .	Head部 InfoKind	Control部 Title	DateTime	Status	EditorialOffice	Pι
23	3 天気概況	フケンカ イキヨウ1	"平文情報	"府県天気概況"	"	"	※府県予報担当官署	81.5
24	府県天気予報, 地域時系列予報	3本ウ1、VPFD40、KYYY50		"府県天気予報"	"	"	※府県予報担当官署	<b>815</b>
25	全般週間天気予報	センパンシュウカン1	"平文情報"	"全般週間天気予報"	11	"	"気象庁本庁"	**

通信処理用←	· →具体電文内容								
	Head部								
PublishingOffice	ReportDateTime	TargetDateTime	TargetDTDubious	TargetDuration	ValidDateTime	EventID	InfoType	Serial	C
<b>宗府県予報経会宣書("気象庁予報部")</b>	発表日時分※1	同左	-	-	-	_	発表/訂正	-	Ξ
· 沒有集予報提出宣養("焦倉庁予報部")	発表日時※3	同左	-	予報対象期間の長さ	-	-	発表/訂正/遅延	-	-
"気象庁予報部"	発表日時分※1	予報開始日	-	-	-	-	発表/訂正	-	_

- 例えば...
  - □ TargetDateTimeは何が入っているの?
  - □ EditorialOfficeって具体的にどこの官署が入るの?
  - □ PublishingOfficeってどう使うの?